

## 2025年(令和7年)関東東北産業保安監督部東北支部 管内の液化石油ガス一般消費者等事故について

関東東北産業保安監督部東北支部 保安課

2025年に発生した液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律(以下「液石法」という。)に係る事故(以下「LPガス事故」という。)の発生状況は以下のとおりです。

なお、LPガス事故は、高圧ガス保安法(液化石油ガス保安規則)に基づき報告されます。

### 〈 全国のLPガス事故発生状況 〉

- ・全国におけるLPガス事故件数は、2020年以降、194件(2023年)から277件(2025年)の間で推移した。
- ・2025年の事故件数は277件で、前年比で60件増加した。
- ・死亡者数は0人で、4年連続で0人であった。負傷者は35人で、前年比で3人減少した。

(表-1・図-1 参照)

### 〈 東北支部管内のLPガス事故発生状況 〉

- ・東北支部管内におけるLPガス事故件数は、2020年以降、10件(2024年)から36件(2022年)の間で推移した。
- ・2025年の事故件数は19件で、前年比で9件増加した。これは、雪害事故が前年の2件から8件へと増加したほか、他工事事故や販売事業者起因事故が増加したことが影響している。
- ・死亡者数は0人、負傷者数は軽傷2人で、前年比で2人減少した。
- ・CO中毒事故は2017年から9年連続で発生していない。
- ・原因者別に見ると、「雪害」による事故が8件(42%)と最多であり、以下、「販売事業者等」による事故が5件(26%)、「一般消費者等」による事故が3件(16%)、「他工事業者」による事故が2件(11%)、その他1件(5%)となっている。
- ・現象別に見ると、「漏えい」が11件と全体の58%を占め、「漏えい火災」が4件(21%)、「漏えい爆発・火災」が3件(16%)、「漏えい爆発」が1件(5%)となっている。

(表-1・図-1・表-2 参照、事故の概要は表-3 のとおり)

表-1 年別事故発生件数・被害者数の推移

		年						
		2020	2021	2022	2023	2024	5年 平均	2025
全国	事故件数	198	220	264	194	217	218.6	277
	負傷者数	29	21	27	37	38	30.4	35
	死亡者数	1	1	0	0	0	0.4	0
東北	事故件数	11	20	36	16	10	18.6	19
	負傷者数	19	0	0	2	4	5.0	2
	死亡者数	1	1	0	0	0	0.4	0

注：CO中毒事故及び同事故の症者を含む。

図-1 年別事故件数・被害者数の推移

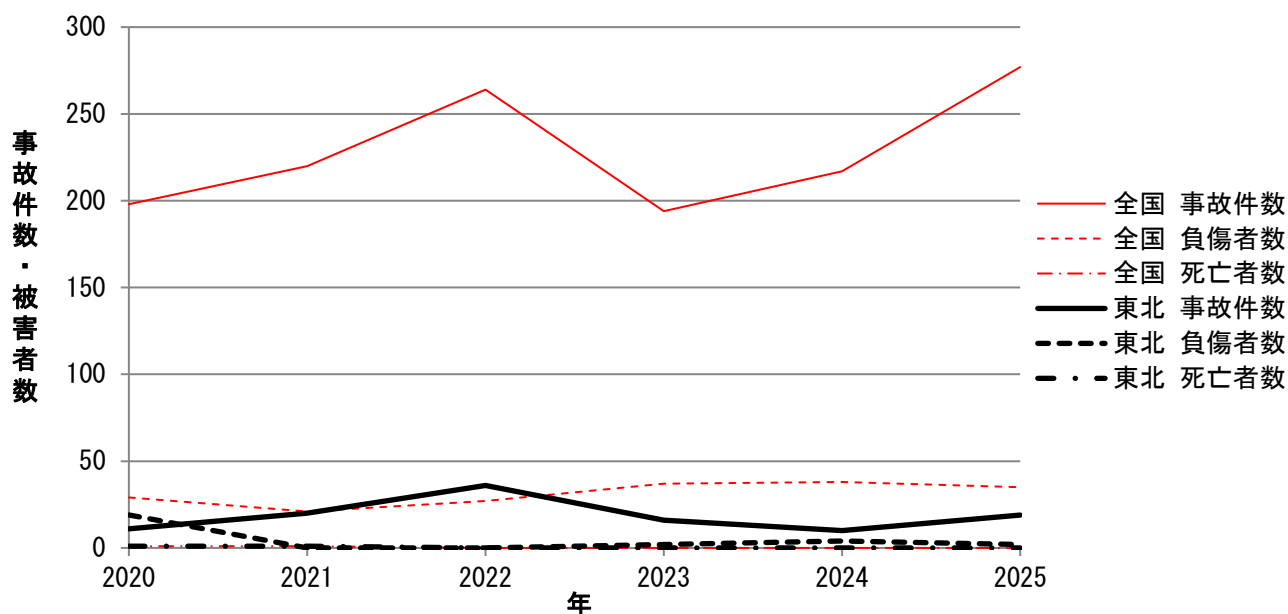


表-2 2025年のLPガス事故発生状況（東北支部管内）

【原因者別】

原因者別	件数	割合
販売事業者等(設備工事含む)	5	26.3%
他工事業者	2	10.5%
一般消費者等	3	15.8%
雪害	8	42.1%
その他	1	5.3%
合計	19	100%

【現象別】

現象別	件数	割合
漏えい	11	57.9%
漏えい爆発	1	5.3%
漏えい火災	4	21.1%
漏えい爆発・火災	3	15.8%
CO中毒	0	0.0%
合計	19	100%

表-3 2025年のLPガス事故概要（東北支部管内）

No.	月日	発生市町村	現象 被害状況	原因者	事故原因	事故概要
1	1月25日	宮城県柴田町	漏えい	販売事業者等	腐食	容器交換作業者がガスメーターに「微小漏えい警告」が表示されているのを確認し、販売事業者が調べたところ、埋設配管からガスが漏えいしたことを確認した。原因は、埋設配管の腐食によるもの。
2	2月3日	山形県尾花沢市	漏えい爆発・火災	雪害	融雪の重みによる調整器の損傷	容器と調整器の接続部が損傷してガスが漏えいし、付近に設置していた石油給湯器の炎に引火し、爆発・火災に至った。原因は、除雪していない融雪の重みが調整器にかかり、接続部が損傷したことによるもの。
3	2月17日	山形県米沢市	漏えい	雪害	雪下ろしによる露出配管の損傷	消費者から「ガスが出ない」との連絡を受けた販売所の所員が現場を調べたところ、ガスメーター下流の露出配管の継手部からガスが漏えいしたことを確認した。原因は、雪下ろし業者が、屋根から下ろした雪を露出配管に堆積し、その重みで配管が下方にしまった影響で接続部に隙間が生じたことによるもの。
4	2月21日	青森県五所川原市	漏えい	販売事業者等	人的ミスによるバルブ損傷	容器交換のため容器置場周りの雪を掘り出し、穴の中に入った作業員が容器の下部を支えながら置こうとしたところ、バランスを崩したため、穴の上の作業員が、容器けん引用鉄棒のフックを容器キャップの穴に挿入しバランスをとろうとしたが、フックの先端が容器バルブに接触し、当該バルブが開き漏えいした。原因は、容器配送用器具を目的外に使用したことによるもの。
5	2月25日	山形県長井市	漏えい爆発・火災	雪害	落雪による調整器の損傷	容器と調整器の接続部が損傷してガスが漏えいし、付近に設置していた石油給湯器の炎に引火し、爆発・火災に至った。原因は、屋根からの落雪により容器と調整器の接続部が損傷したことによるもの。
6	2月26日	山形県南陽市	漏えい	雪害	落雪による調整器の損傷	容器と調整器の接続部が損傷し、容器内のガスが全量漏えいした。原因は、屋根からの落雪により容器と調整器の接続部が損傷したことによるもの。

7	3月4日	福島県南会津町	漏えい爆発	雪害	落雪による調整器の損傷	容器と調整器の接続部が損傷してガスが漏えいし、付近に設置していた石油給湯器の炎に引火し、爆発に至った。 原因は、屋根からの落雪により容器と調整器の接続部が損傷したことによるもの。
8	3月21日	福島県磐梯町	漏えい	雪害	落雪によるガスメーターの損傷	集中監視システムで圧力低下を感知したため販売所員が調べたところ、ガスメーターのユニオン部が損傷し、容器内のガスが漏えいしたことを確認した。 原因は、屋根からの落雪によりガスメーターのユニオン部が損傷したものの。
9	3月30日	福島県喜多方市	漏えい	雪害	落雪によるガスメーターの損傷	集中監視システムで微少漏えいを検知したため販売所員が調べたところ、ガスメーターのユニオン部が損傷し、容器内のガスが漏えいしたことを確認した。 原因は、屋根からの落雪によりガスメーターのユニオン部が損傷したものの。
10	4月3日	福島県北塩原村	漏えい	雪害	落雪によるガスメーターの損傷	消費者から「ガスが止まっている」と連絡を受けたため販売所員が調べたところ、ガスメーターのユニオン部が損傷し、ガスが漏えいしたことを確認した。 原因は、屋根からの落雪によりガスメーターのユニオン部が損傷したものの。
11	5月26日	福島県桑折町	漏えい	他工事業者	掘削作業による埋設配管の損傷	消費者宅において、カーポートの施工業者が掘削作業を行ったところ、バックホーのバケット先端が埋設配管に接触して亀裂が生じ、ガスが漏えいした。 原因は、施工業者の埋設配管の敷設状況の確認不足によるもの。
12	5月29日	青森県平川市	漏えい	販売事業者等	ガス設備工事の不備	消費者から「LPガス貯蔵庫付近がガス臭い」との連絡を受けたため販売所員が調べたところ、集合装置配管の圧力計取付け部からガスが漏えいしたことを確認した。 原因は、圧力計を取り付ける際の締め付けが不十分だったことによるもの。
13	6月5日	福島県郡山市	漏えい火災	その他	容器の近傍に駐車していたバイクの火災	集合住宅敷地内においてバイクの火災が発生し、近傍にあった容器が炎を浴び高圧ホースが焼損して容器内のガスが漏えいし、火災の炎に引火した。 原因は、容器の近傍に駐車していたバイクの火災によるもの。

14	7月 10日	福島県 会津若 松市	漏えい火 災  軽傷1名 綿あめ機 焼損	一般消費 者等	ホースの 接続不良	移動販売をする消費者が、綿あめ機のセッ ティング後に点火操作をしたところ、火災 が発生した。 原因は、容器と綿あめ機とのホースの接続 が不完全だったため、ガスが漏えいし着火 したものの。
15	7月 16日	青森県 むつ市	漏えい	一般消費 者等	コンロの 火力調整 ツマミの 誤開放	消費者から「ガスがつかない」との連絡を 受けたため販売所員が調べたところ、ガス が漏えいし、ガス切れになったことを確認 した。 原因は、コンロの火力調整ツマミを誤開放 したことによるもの。
16	7月 30日	福島県 喜多方 市	漏えい	他工事業 者	草刈り作 業による 露出配管 の損傷	ガスメーターがC遮断(ガス使用量が通常 より増加したことを検知して遮断)となっ たため販売所員が調べたところ、屋外に露 出しているフレキシブル配管が損傷してお り、ガスが漏えいしたことを確認した。 原因は、草刈り機で作業中、誤ってフレキ シブル配管を損傷したことによるもの。
17	8月 22日	山形県 高畠町	漏えい火 災  軽傷1名 炊飯器及 び付近の 引戸焼損	販売事業 者等	人的ミス による作 業	販売所員が炊飯器の着火確認中、末端ガス 栓からホースを外して確認していたところ 漏えいしたガスに引火した。 原因は、ガス栓のヒューズ機構が作動する との考えから、末端ガス栓を閉栓せずホ ースを外して作業したことによるもの。
18	9月 19日	山形県 南陽市	漏えい火 災	一般消費 者等	消費設備 のメンテ ナンス不 足	飲食店において、従業員が業務用ガスレン ジで調理中にコックを閉じる際、コックか ら出火した。 原因は、コックへのグリスアップ不足によ りコックからガスが漏えいし、バーナーの 炎に引火したものの。
19	12月 1日	秋田県 潟上市	漏えい爆 発・火災	販売事業 者等	人的ミス による作 業	販売所員が、消費者宅のビルトインコンロ の点火テストを行ったが、操作を繰り返し ても着火しなかったため、点火棒を使用し て着火を試みたところ、爆音と火災が発生 した。 原因は、点火操作の繰り返しで溜まったガ スに、点火棒の火が引火したものの。